

ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:令和3年3月18日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之

4
No.230

2021

第六回 ウチヤマグループ事例発表全国大会

★さわやかいなざわ館が最優秀賞獲得!

二月二十六日、ウチヤマグループの全国の介護事業所を対象とした「第六回事例発表全国大会」が開催されました。お客様の生きがいづくりをベースにした機能回復や症状の改善についての事例を共有してその成果を競うもので、全国の8ブロックで予選を勝ち抜いた代表施設によるプレゼンが行われました。

今回は新型コロナウィルス感染防止のため、初のオンライン開催となりました。司会は運営指導部の大塚さんが務め、全国の介護施設からWEB会議システムを利用して職員が参加しました。審査員も今回は外部から招待せず、本社の山本専務を中心に社内の10名で審査を行つた結果「さわやかひだか館」が最優秀賞に輝きました。表彰式では、画面越しに参加した各施設の発表者に向けて、内山社長から祝福と激励の言葉が贈られました。

2ページに上位入賞施設を紹介しています。



《出場施設とテーマ》

1.さわやかひだか館(埼玉県日高市)

希望を叶え、そして実践!

| 小出施設長・戸高副施設長

2.さわやかいずみ館(福岡県朝倉市)

居室からの第一歩

| 伊藤介護職員

3.さわやかいなざわ館(愛知県稻沢市) ▪最優秀賞

MY LIFE ~いつまでも自分らしく~ | 春日井主任・甲野リーダー

4.さわやか螢風館(福岡県北九州市) ▪優秀賞

つながる縁(円)

| 篠田ケアマネ

5.さわやか鳴水館(福岡県北九州市)

ドリーム～一期一会でアジアを紡ぐ～

| 梶原ケアマネ

6.さわやか桜館(秋田県仙北市)

奇跡の復活、日常を取り戻したい熱意とリハビリへの取り組みについて | 蝶川ケアマネ

7.さわやか会・長生園(山口県山陽小野田市)

自分の部屋がわからなくなってしまった入居者様から学んだこと | 藤原主任

8.さわやか愛の家さいだいじ館(岡山県岡山市) ▪優秀賞

今が青春! ~社会との関わりを求めて~

| 吉永支援員



カラオケボックス KARAOKE CAFE 長浜店

〒810-0075 福岡市中央区港1丁目10-4
キテラタウン福岡長浜2F

TEL.092-718-1717 年中無休

■営業時間 10:00～翌朝5:00 ※一時変更の場合有り
■アクセス 市営地下鉄「赤坂駅」より徒歩約8分

店長よりごあいさつ 原口 涼
昨年より新型コロナウィルスの影響で経済は落ち込み、暗いニュースばかりでした。その中でも笑顔での接遇を通じてお客様に「ここに来て良かった」と思っていただけるお店を目指して営業しています。まだまだ勉強不足ですが、地域の皆様に選ばれるお店になるようにスタッフ一同精一杯頑張ります。



コロッケ俱楽部 長浜店 Open

二月二十五日、福岡県福岡市でカラオケ部門の新店舗「コロッケ俱楽部長浜店」がオープンしました。スーパー「ザ・」を中心とする複合商業施設「キテラタウン福岡長浜」の開業に合わせてのオープンとなり、当日はテレビ局による中継も行われました。福岡県では二月二十八日まで緊急事態宣言が発令されている中でのオープンとなりましたが、感染症の予防対策をしっかりと行い、初日から地元の学生さんや家族連れなど多くのお客様に来店していただいています。

第6回

ウチヤマ グループ 事例発表全国大会 上位入賞施設の紹介

最優秀賞

さわやかいなざわ館

愛知県稻沢市

この症例に携わってくださった入居者様やご家族様、いなざわ館スタッフ一同にとても感謝です。入居者様のいつでも明るく前向きな姿を見て、何か私たちにお手伝いできることはないだろうかと思い、このテーマに決めました。結果として入居者様にはとても喜んでいただき、他にもやりたいことをどんどん口に出していく様になりました。人は一人ひとり必ず自分の“MY LIFE”を持っています。これからも、多くの利用者様が自分らしく生きていくよう施設スタッフ一丸となって取り組んでいきたいと思います。今回の事例は私たち二人だけでは実現する事はできませんでした。この事例に向けていなざわ館の皆で一丸となって取り組むことができた、チームワークを誇りに思います。(春日井 絵美・甲野 真智子)

テーマ

MY LIFE ~いつまでも自分らしく~

(ウチヤマタイムズ2020年10月号・ライフマップstory15で紹介)



優秀賞

さわやか螢風館

福岡県北九州市

とても貴重な経験をさせていただいた上に、優秀賞を頂きとても光栄です。入居者様を中心に主治医の先生や訪問歯科の先生、そして施設の各専門職がチームになって、円で囲むようにサポートさせていただいている。そして、私自身も例外ではなく、入居者様やご家族様、主治医の先生方や一緒に働く仲間、本社の皆様に支えられています。この『縁』を大切にしながら、今後も頑張っていきたいと思います。今回の事例を通して学んだことや感じたことを、次へのステップへつなげていきます。(篠田 靖子)



テーマ

つながる縁(円)

(ウチヤマタイムズ2021年1月号・ライフマップstory18で紹介)



優秀賞

さわやか愛の家さいだいじ館

岡山県岡山市

テーマ

今が青春! ~社会との関わりを求めて~

さわやか愛の家にある「生活介護」という事業を皆様にご紹介できる機会ができて良かったと思います。今回の事例発表を通じて、スタッフ全員に「チャレンジしていこう!やってみよう!」という意識が芽生え、利用者様一人ひとりの思いに寄り添い、様々な支援方法を考え、話し合い、日々いきいきと実践している姿が見られるようになりました。利用者様は18歳～64歳と、年齢も障害の種類も幅広く、その中で私たち生活支援員は、利用者様の考え方や想いなどのニーズを最大限に引き出しながら、食事・入浴などの生活支援を行っています。利用者様の生活の質が向上することで自分の価値を見出し、自分は必要な存在である、自分の役割がここにあると思えるように支援していくことが、私たちの社会的役割だと改めて気づく機会となりました。これからもスタッフ全員で、利用者様に生きがいを感じていただけるサービスの提供や支援を行っていきます。(吉永 愛)

審査委員長より



今年はリモートでの開催となり、臨場感が不足するのではないかと心配しましたが、各エリア代表のスピーカーの皆さんとの熱意が画面越しにしっかりと伝わってきて、リアル開催にも劣らない大変良い大会であったと思います。最優秀賞を受賞したさわやかいなざわ館をはじめ、各施設の取り組みは、入居者様の生きがいづくりに主眼をおいたもので、どれも素晴らしいものばかりでした。これからも、入居者様お一人おひとりのご希望にかなったライフマップの実現を果たすべく、積極的にチャレンジていきましょう!(山本 武博)



社長賞

さわやか宗像館 入居者様の娘様より

2021年
3月度表彰

今月もさわやか俱楽部の施設へ
お客様のご家族様から感謝の
おたよりをいただきました。



*写真およびお手紙は、お客様ご本人およびご家族様の許可を得て掲載しています。

今年十一月から宗像館に母が入居しました。母は急なめまいが起り転倒することがあり、目が離せません。入居後、何度も転倒はありました。職員の方がすぐに気付いた处置が早かつたため、大事に至らず安堵しています。

今回、白内障の手術をしました。事前の目薬は一日に3回、3種類を5分おきに点眼と面倒なことをお願いしました。看護師さんの指示により計画表を作成していただき、ちゃんと時間通りに点眼していただいたおかげで、手術も無事に終わりその後の経過も順調で、本人も家族も喜んであります。術後もしばらくは点眼が続き、面倒だと思いますが気持ちよく対応していただき感謝しております。

九十二歳と高齢のため今後何が起るかわかりませんが、宗像館の方にお願いしたら何が起きても大丈夫と安心しています。コロナ禍で家族が何もできなくて本当に申し訳なく思っています。今後もよろしくお願いいたします。

『施設からのコメント』

永目様は二〇二〇年十一月より入居されています。

九十二歳でおられます。施設の行事にはいつも参加されています。明るい笑顔で他の入居者様や職員ともお話し、その場が和やかになるのです。

これからも、さわやか宗像館で楽しく健やかにお過ごしいただき、ご家族様にも安心していただけるよう、職員一同努めさせていただきます。

(施設長・白土俊弘)

キラリ一等星

光り輝くスタッフのご紹介!



介護支援専門員

ひる かわ

蛭川 麻衣さん

さわやか桜館／秋田県仙北市



めた時は、特に嬉しく思います。

お客様に「嬉しい」「楽しい」と言われた時、笑顔がもらえた時に喜びを感じます。お客様の笑顔が私に向けられた時、少しでもその方の役に立てたかなと思える瞬間が嬉しいです。お客様と一緒に取り組む機会を増やして、楽しい思い出作りに一役買いたいです。

趣味は、映画鑑賞と読書です。特に推理小説を読みます。アガサ・クリスティの物語に引き込まれる瞬間が好きです。コーヒーを飲みながら音楽や読書に浸っている時間が一番癒されます。

人の役に立ちたいという気持ちをずっと持ち続けていられることが私の誇りです。社会人になって、さわやか俱楽部で多くのお客様、信頼できる仲間と出会ってきました。これからも様々な出会いを経験して自分を磨いていくのだと思っています。私と出会ったことで周囲の人が笑顔になり「人生が楽しい」と感じていただけるよう、私がハッピーウイルスになって皆様のそばに幸せが生まれるお手伝いをしていきます。一緒にハッピー増やしていきましょう。

学生時代、就職を考えていた時に「人の役に立ちたい」という思いはありました。具体的にどんな仕事がよいのか悩んでいました。そんな時、同居していた曾祖母の入浴介助のためにヘルパーのお世話になりました。安心感を与える声かけで優しく入浴動作をおこなう姿を目にし、曾祖母の表情が和らいでいく様子がとても印象的で、その日から介護を仕事として意識するようになりました。身体を動かすことや人と触れ合うことは好きだったので、自分に合っているかもしれませんと感じ、始めてみることにしました。福祉の専門学校を出たわけではないので、現場経験を積んで介護福祉士、ケアマネジャーの資格を取得できた時は本当に嬉しかったです。仕事をしながらスキルや知識を向上させていく喜びを味わっています。

現在は計画作成担当者として、人生プランやケアの部分に携わっています。役割と責任を教えていただき、その達成感が得られることにやりがいを感じています。入居者様とケアプランと一緒に考えて取り組んだ結果が良い時や、仲間と協力して支援に取り組

梅の花見ドライブ

梅の花を見にドライブに行ってきました。本日はあいにくの雨でしたが雨の中の梅もまた趣があり…先週よりも綺麗に咲いていました。本日もおやつと共に梅の花を観賞。「本当に綺麗で来てよかったですわ~」「初めて来たけど本当に綺麗なのね」今日も皆様のたくさんの笑顔が見えて素敵なお花見ドライブになりました。(小泉 美緒)



消防訓練

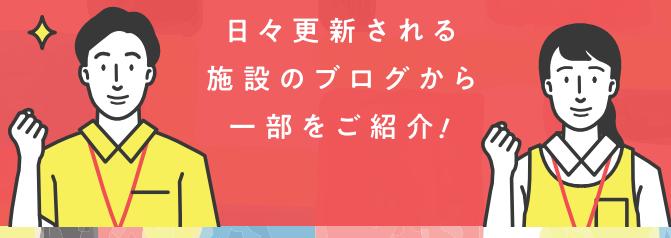
今日は消防訓練をしました。先週卒業式があったので朝から利用の卒業生さんが二名一緒に参加しています。火元はパソコン付近のコードから出火という想定で通報訓練、避難訓練から始まりました。通報係の石田…緊張しました。緊張しながら119番通報している間に他の指導員で利用者さん二人を避難誘導。

次に外で消火訓練をしました。まずは消防士さんに説明をしていただいて…興味深々で消防士さんのやつて通り消火訓練しました。今回は水消火器で、火元の看板を倒します。倒れたら「やったー！」と拍手していました。こんな風に水消火器で看板を倒すだけでも覚えていてくれたら、万が一火事に遭遇した時に記憶をたどって消火器を使うことができるのではないかと思います。スタッフも水消火器で練習。消火訓練の後に中で消防のお話をしてもらい無事消防訓練が終わりました。

いざという時に迷わず動くことができるよう、訓練を続けていけたらと思います。(石田 利子)



さわやかだより



日々更新される
施設のブログから
一部をご紹介!

インドネシア交流会

本日は毎月恒例、ひだまり食堂の日です。今月は「インドネシア交流会」を開きました。なんよう館ではインドネシアから12月に2名の研修生が来ています。そろそろ仕事に慣れてきたところで、入居者様との交流会を開きました。

インドネシア料理をふるまいやすく輸入食材のお店でたくさん購入してきました。研修生のアンガ職員にも料理を手伝っていただきます。アンガさん、インドネシアでは飲食店でアルバイトをしていたそうで手つきが違います。桑波田職員には和食を作っていただきました。



できた料理をテーブルに並べます。とっても豪華になりました。日本料理とインドネシア料理の融合です。桑波田職員、アンガ職員、アルファ職員記念写真。入居者様もおいしいおいしいとたくさん召し上がってくださいました。少し辛かったのか「涙が出てくる」と入居者様。「でもおいしいよありがとね」と笑顔でおっしゃってくださいました。

最後に、残りの研修期間を楽しく過ごせるよう、インドネシアのインスタント麺を研修生2人にたくさんプレゼントすると、とても喜んでくれました。いい思い出を日本でたくさん作っていただきたいと思います。(徳田 美加)



100歳のお誕生日会

今回のお誕生日会にはなんと「100歳」のお誕生日を迎えた方がいらっしゃいました。ご本人様は、気合をいれて洋服も着替えて待っていました。執印施設長からお祝いのお言葉をもらい喜んでいました。



フロアのお友達・職員で記念にパシャリ。記念のお食事、ケーキです。なかなかのおもてなししかったかなと思います。来月ももう一人100歳になられる方がいらっしゃいます。みなさま長生きしてください。(瀬尾 光子)

やっとの初詣！

緊急事態宣言が解除されたので近所の神社に初詣に行きました。久しぶりの外出で皆様とても喜んでおられました。お天気も良く、気温も高くとても気持ちが良かったです。順番にお参りしました。これからも感染対策に気をつけながら、過ごしていきましょう。

お誕生日を迎えた工藤様、おめでとうございます。
(塩盛 かな)



レモン鍋

本日は厨房のご好意にて昼食はレモン鍋です。レモンが鍋になるとはビックリです。皆様もレモン鍋のことは知っていたようで興味津々です。おにぎりも用意して下さいました。ワカメ味とサバのおにぎりです。

あっさりした出汁の味で、レモンが絶妙にマッチしています。さっぱりとしてとても美味しいです。しめは『うどん』をお鍋に投入しました。珍しいお鍋の具材で、皆様喜ばれました。厨房の皆様、ありがとうございます。
(大平 亮子)



開店しました！

今日は、以前から会話の中で利用者様が行きたいと言っていたことを、職員が叶えようとイベントを開催。『さわやか寿司』本日限定での開店です。メニューはまぐろ、えび、アナゴなどの握りの他に色々な軍艦も準備しました。



さて！お客様が来店しました。「いらっしゃいませ～」皆様、食べたいものを注文され職員が握りました。皆様、感動してくださり…涙まで流されていました。利用者様の沢山の笑顔と活気のある空間づくりができ、職員も満足です。最後に利用者様より『また、お願ひしますね(笑)』と。次の企画も考えます。(佐藤 玲子)



ウチヤマグレーで
働く皆さんの日報を
紹介します!

日報賞



山本由香主任 [コロッケ倶楽部 広島本通り店／広島県広島市]

営業開始時はそんなに入室もありませんでしたが、お昼前には一般、ゴールド会員、学生とバランス良く入室がコンスタントにありました。私はお昼の営業に入ってから数日経ましたが、お昼の常連さんも覚えてきました。今朝来ていただいたお客様に「いつもの204号室でいいですか?」とお聞きすると「私のこと覚えていたの?」と言われ「はい、この前来てくださったので覚えています」と答えると、とても嬉しそうでした。これからも常連様のことを覚え、またご来店いただけるように笑顔で丁寧な接客を行います。



石田武則副施設長 [さわやかリバーサイド西脇／兵庫県西脇市]

本日は2組のお客様が見学に来られました。コロナ感染症が騒がれる中、大変ありがたいことだと感じています。2組とも現在入院中の病院より退院を迫られて大変お困りでしたので、ショートステイの利用を勧めさせていただきました。とても興味を持たれ「帰宅後すぐに居宅のケアマネに連絡します」と言っていただきました。また、その場で特定施設の申込みもしていただき大変喜ばれており、私もお客様の期待に応えられたことに喜びを感じました。1組のお客様は施設のブログも見ておられ「コロナ禍でも皆さん努力をなさって、いろいろな催しをしているところが良いですね」と書いていただきました。ブログの大切さや外部への発信の重要性を改めて感じました。

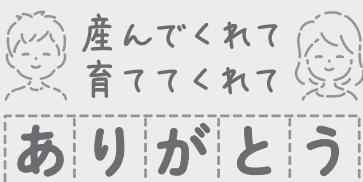
34年前、栃木県佐野市に川島家の長男として誕生しました。今まで大きなケガや病気をすることなく、両親が名付けてくれた通り“健やかに太く”生きています。

私の両親は自営業で飲食店を営んでいます。父と母が毎日忙しく働いている環境の中で、小さい頃から自由奔放に好き勝手やっていました。

父は、休みの日には必ず家族サービスをしてくれました。私が「ディズニーランドに行きたい!」と訴えた時には、仕事で疲れている中、片道2時間も運転して連れて行ってくれました。今思い返せば、わがままな子供だったなと恥ずかしながら思います。

私が妻との結婚を考えた時は、母が祖母の説得などでフォローしてくれ、ここぞという時は「健太がしっかりしないと」と檄を飛ばしてくれました。おかげで、昨年には結婚式を挙げ、所帯を持つことができました。

父が私の生まれる前に出した「あるべん」というイタリア料理のお店は、開店して35年を



さわやかさの館／栃木県佐野市

主任 川島健太さん

超え、今では市内でも知らない人が少ないほどの知名度になりました。店の名前を出すと「行ったことあるよ」と周りの方に声を掛けていただき、そのたびに父の凄さを実感しています。学生時代にお店の人手が足りなくなり、母から「手伝って」と連絡を受けた時には「えー」と答えてしまいました。結局は手伝うことになりましたが「酷いことを言ってしまったな」と今でも罪悪感が残っています。その後も親孝行らしいことはまだできていませんが、必ずやりたいと思います!

最後になりましたが「お父さん、お母さん、おばあちゃん、産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます!」



←川島さん夫妻とご両親

(施設ブログへのコメント・渡辺様より)

さわやか
グループホームなすしおばら

遠く離れていて今までコロナで更に遠くなり、気になつても行かれないと笑顔で(マスク越しでもわかりますよ♡)感じが良い気がします。コロナ禍でたいへんですが頑張ってください。(長崎県長崎市・岩瀬様より)

他系列のカラオケ店より店員さんが笑顔で(マスク越しでもわかりますよ♡)感じが良い気がします。コロナ禍でたいへんですが頑張ってください。(長崎県長崎市・岩瀬様より)

コロッケ倶楽部 長崎浜町店

何年も通っています。以前のスタッフもとても良くて、今回のはたおかさんと知り合い、接客態度がすごく良くて気持ちよいです。

(熊本県上益城郡・石本様より)

コロッケ倶楽部 松橋店

一年前から夫婦で毎週来ています。すばるとさん、あんどうさんの対応が良く、本当に気に入っています。接客態度が最高なので、また来たいと感じます。

(兵庫県加古川市・石井様より)

コロッケ倶楽部 加古川店

おたよりの
ご紹介



MESSAGE
FROM
PRESIDENT
ウチヤマグループ代表
内山文治



どんな境遇にも負けず、前向きに進もう

東日本大震災から十年

今から十年前の二〇一一年三月十一日、十四時四十六分に東北地方で大地震が発生しました。規模はマグニチュード9。その後には大津波が陸地を襲い、多くの方が犠牲になりました。これまでに確認された震災による死者・行方不明者の数は、避難生活などで亡くなつた関連死を含めて二万二千人にのぼります。被災地ではまだ復興の道半ばで、仮設住宅に今も住んでいる方が多くおられます。福島県では原発事故の影響で三万人以上の方が地元に帰れず避難生活を続けています。私たちが生きていること、何不自由なく生活ができるここと、健健康な体で仕事ができるこことにも感謝の気持ちを忘れないようにしましょう。

十年前の大地震や、今回の新型コロナウイルスによるパンデミック、テロや金融パニックなど、私たちはいつどこで、どんな場面に遭遇するかわかりません。社会情勢は日々変化していますが、どんなときでも最大限に守るべきものは「人」であり「命」です。

ウチヤマグループで行つてゐる仕事は事業内容によつてそれぞれ違いますが、すべての事業に共通して言えるのは、高齢者の生活を守ること、人間の生命の源となる食事の提供をすること、人間の楽しい、嬉しい、美味しいといった感情に寄り添うことなど、私たちの生活に欠かせない大切なことをサービスとして提供させていただいてるということです。人が日常生活を維持していくために、無くてはならない職業に就いている人々を意味する「エッセンシャルワーカー」という言葉が、昨年から多く聞かれるようになりました。東日本大震災で命を落とした多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、私たち一人ひとりが広い意味でのエッセンシャルワーカーであることに誇りを持ち、これからも地域の方々の生活に寄り添いながら、喜ばれるサービス提供を行つていきましょう。

型にはまらず考え方

英語の格言で「Think out of the box」という言葉があります。曰

本語に訳すと「型にはまらず考えろ!」という意味です。私はいつも社員の皆さんに「できない言い訳ではなく、できる方法を考えよう」と言つています。できないと嘆いたり愚痴を言つたりしても、状況は何も変わりません。「やる!」と決めてできる方法を考えていくと、100%はできなくても、

50%は実現することができるかもしれません。ちょっと違つた見方、やり方を考えれば、思いがけない方法で実現できることがあるかもしれません。プラス発想で何事も前向きに取り組むことが、成功者への道を拓くきっかけになります。

現在、新型コロナウイルスの影響を受けた多くの企業が赤字や倒産に追い込まれています。当社でも飲食・カラオケ事業やホテル事業においては大きく売上を落としています。想定外の事態が発生し、今までのやり方や常識が通用しなくなつた時にどういう行動をとるかで、その会社や個人の実力が試されます。

大分県別府市にあるさわやか俱乐部の温泉ホテル「さわやか別府の里」では、昨年の緊急事態宣言をきつかけに始めたお弁当の販売がたいへん評判を呼び、毎日五〇個以上の注文が入つていてます。職員が毎日手作りする弁当は彩りもよく、インスタグラムで見映えの良い写真を公開し続けることにより、今では大分市内など遠くからわざわざ買いに来られるお客様もいるそうです。諦めずに何事にも挑戦する熱意と姿勢は、地域の方々に着実に伝わり、ファンが増えています。

私たちは、考え方や気持ちの持ち方次第で「できない」を「できる」に変えることができます。成功者は、周囲が無駄だと言うような時でも、人と出会い、話し、新しい知識や経験を増やすことを習慣にしています。興味のないことも人生の勉強だと考えて触れてみれば何かの発見があり、それが新たな気づきになることもあります。素晴らしい人との出会いや有益な話など、いつどこで学びの機会を得られるかわからりません。コロナ禍で苦しんでいる今こそ『行動すれば何かが変わ



読んでみよう!

今月のオススメ図書は…



1 1日1話、読めば心が熱くなる365人の仕事の教科書
(藤尾 秀昭 監)

2 スマホ脳
(アンデシュ・ハンセン)

3 7000人の子の命を救った心臓外科医が教える
仕事の流儀(高橋 幸宏)

4 エビデンスからわかる患者と家族に届く緩和ケア
(森田達也／白土明美)

5 カカ・ムラド～ナカムラのおじさん～
(ガフワラ 原作／さだまさし・他 訳・文)

がん医療でのライフマップ活用を提案

さわやか俱乐部が運営する介護施設では、九州大学、北九州産業学術支援機構(FAIS)との産官連携で生まれたツール「ライフマップ」を活用し、入居者様や利用者様の過去の人生を振り返りながら、施設での生きがい作りに取り組んでいます。

3月6日、九州内の10大学が参画するがん専門医療人材養成プロジェクト『新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン』主催の市民公開講座がYouTubeを使ったライブ配信で開催されました。「デザインに何ができるか?」と題した講演の中で、ライフマップの開発に携わった九州大学大学院・平井康之教授と「さわやかレーキサイド中の原」でケアマネージャーを務める小林さおりさんが、がん医療におけるライフマップの活用の提案を行いました。

講演の内容に関する小林さんによる詳しい解説を、ネット版の「ウチヤマタイムズON THE WEB」に掲載しています。



ウチヤマグループの奨学金制度



ご案内

ウチヤマグループには、社員の福利厚生の一環として「さわやかスカラーシップ」という奨学金制度があります。頑張って働いている社員の子供たちが、経済的な理由で希望の進路を絶たれることのないように、会社としてできる限りバックアップすることで、子育てしながらでも安心して長く働ける環境を整えるための制度です。貸付金額は、申込時における年収の範囲内で、子ども1人に対して上限150万円、最大3人までとなっています。お子さんの進学等で活用を考えている方は、本社・人事部まで気軽にご相談ください。

ウチヤマグループの復職制度

ウチヤマふるさと制度

ご案内

ウチヤマグループには、一度退職した職員が再度復帰できる「ウチヤマふるさと制度」があります。様々な事情により、一度は職場を離れた仲間が「戻りたい」という際には、過去の仕事内容や実績を考慮して、賞与や有給休暇に反映させるというものです。先日は医療・介護の情報誌『日経ヘルスケア』から取材があり、2021年3月号の特集記事で紹介されました。皆さんの周りにも退職後に復帰を考えている方がいれば、ぜひ声をかけてみてください。

- ・給与は、退職時の給与及び、退職後の状況を加味し決定します。
- ・賞与支給額は、退職時点の在籍期間を考慮します。
- ・退職時の残存有給休暇日数を引き継ぎます。



こんにちは

あかちゃん!



じゅん や
山口 潤也くん

2021年2月6日生まれ

第2子となる次男が誕生しました。コロナの影響の為、立ち合い制限、面会禁止、マスク着用での出産など、様々な規制がありました。これから大変なこともたくさんあると思いますが、家族で乗り越え、いつでも楽しい家庭を目指します。



パパ 山口一也 (さわやか俱乐部・福岡エリアサブマネージャー)

ママ 山口礼 (さわやか春日館・介護職員)

(株)さわやか俱乐部



今後の開所予定

名 称	定員・ベッド数	開所予定日
1 さわやかふくしまの里 [福島県福島市]	特定施設(50床)・ショートステイ(11床)	2021年 7月
2 さわやかあかしの里 [兵庫県明石市]	特定施設(50床)	2021年 7月
3 さわやかこおりやま館 [福島県郡山市]	特定施設(60床)	2021年 9月
4 (仮) さわやかおけがわ館 [埼玉県桶川市]	特定施設(62床)	2022年 1月
5 (仮) さわやか愛知あま館 [愛知県あま市]	特定施設(71床)	2022年 4月

先月、2021年3月号でお知らせしたさわやか俱乐部の新・プロジェクトチームの中で、下記のチーム名が変更になりました。

変更前 「働き方改革プロジェクト」→ 変更後 「ジョブ・エボリューション・プロジェクト(ジョブエボ)」

あなたのお悩み話してみませんか?

ひとりで
悩まないで!

さわやか相談室



お気軽にどんなことでもご相談ください。
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp